



令和 6 年 11 月 19 日

内閣府政策統括官(防災担当)

新総合防災情報システム（SOBO-WEB）アイデアソン2024 防災担当大臣賞の受賞者を決定しました！

内閣府では、本年 4 月に、これまで災害対応各機関がバラバラに保有していた様々な災害情報を一元的に収集・集約し、1 枚の地図上に重ね合わせて表示することにより、災害対応業務を大幅に高度化、効率化する「新総合防災情報システム」(SOBO-WEB)の運用を開始しました。

今般、様々なデータをどのように掛け合わせれば、各機関の災害対応に役立つのか、本システムを効果的に利活用するためのアイデアを募集する「新総合防災情報システム（SOBO-WEB）アイデアソン 2024」を開催しました。

全 42 件の御応募の中から、事務局による一次審査を通過した 6 件のアイデアについて、10 月 20 日（日）開催の「ぼうさいこくたい 2024 in 熊本」内のワークショップにおいて提案者に御発表いただき、選考委員会による審査を経て、別紙のとおり防災担当大臣賞の受賞者（最優秀賞 1 件、優秀賞 3 件）を決定、記念品の授与を行いました。

内閣府においては、受賞者のアイデアについて、SOBO-WEB での実装に向けて検討を進めてまいります。

【参考】新総合防災情報システム（SOBO-WEB）アイデアソン2024 ホームページ

（※発表会当日の模様や受賞者の発表資料を掲載しております。）

<https://www.bousai.go.jp/kyoiku/ideathon/index.html>

本件問合せ先：内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（防災デジタル・物資支援担当）付 三浦、佐野、木野戸 TEL：03-3503-2231

新総合防災情報システム（SOBO-WEB）アイデアソン 2024 防災担当大臣賞 受賞者一覧

※画像はイメージです

防災担当大臣賞 最優秀賞（1件）



3 社合同チーム（東京ガスネットワーク株式会社、
東京電力パワーグリッド株式会社、東日本電信電話株式会社）

官民の連携による復旧活動の早期化

3 社共同災害対策室でまとめたインフラ 3 社の被災状況と、通行規制、建物倒壊地域、避難所状況等を重ね合わせることで、行政機関等が避難所のオペレーションや道路啓開の優先順位づけの検討に活用



防災担当大臣賞 優秀賞（3件）



東日本高速道路株式会社 新潟支社 道路事業部
寺田 悠紀、岡本 学、小林 広幸

高速道路の災害時リスクコミュニケーションの最適化

高速道路の通行止め見込みや解除までの作業状況と、一般道の渋滞予測や気象予測等の多角的な情報を重ね合わせ、ドライバーの出控え・迂回的意思決定を支援するとともに、発災時には、トイレ・給油・救援物資等の支援情報をタイムリーに提供



一般社団法人 AZ-COM 丸和・支援ネットワーク チーム桃太郎

拠点位置関係と被害の可視化による拠点選定や輸送手配の効率化

災害時の物資支援拠点の候補地の位置関係や基本情報・スペックの可視化とともに、それらと被害推計・被害状況を重ね合わせることで、拠点選定等を効率化



- ・東北電力株式会社 研究開発センター 鈴木 賢一
- ・通研電気工業株式会社 ソリューション推進事業部 ソリューション技術 G
金子 裕一、菊地 沙紀、小川 和訓、小田川 祐太
- ・IQGeo Japan 株式会社 後藤 紫、林 文博
- ・株式会社データインサイト 山元 陸

非居住者の被災情報を可視化し適切な支援を実施

観光客、帰省者等の非居住者の位置情報をスマートフォンのアプリ等から把握するとともに、それらの属性情報を重ね合わせることで、被災者の性別、言語、宗教等に応じたきめ細かな支援を実現

